

会議要旨

【開催概要】

会 議 名 称	令和元年度 第3回上牧町子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和2年2月18日(火) 15:00~15:40
開 催 場 所	上牧町保健福祉センター(2000年会館) 2階 会議室1
出 席 委 員 (名簿順表記)	<ul style="list-style-type: none"> ・福留委員・佐野委員・喜田委員・中村委員・暁委員 ・今中委員・辻井委員・土井委員・谷口委員・藤岡委員 ・渡邊委員・福井委員・濱田委員・塩野委員・青山委員 ・林委員 ・丸橋委員 <p style="text-align: right;">(計17名)</p>
欠 席 委 員	・植村委員・山田委員・廣田委員・川島委員・下地委員
事 務 局	住民福祉部子ども支援課：寺口課長、水本係長 計画策定委託業者：(株)ぎょうせい(藤山)
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1) パブリックコメントの実施結果について (2) 計画最終案について (3) その他 3. 閉会
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	0人
そ の 他	なし

【議事要旨】

	<p>1. 開会</p> <p>本日の会議の成立の確認。(委員 22 名中 17 名出席)</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) パブリックコメントの実施結果について</p> <p>●町ホームページに掲載した他、こども支援課、役場総合窓口、片岡台出張所、中央公民館、図書館の窓口に資料を置いて1月8日から1月22日の間、実施したが、寄せられた意見はなかった旨、事務局から報告あり。</p> <p>(2) 計画最終案について</p> <p>●計画案について、前回会議からの修正点を中心に説明。</p>
委員長	<p>アンケートを取られまして、アンケートの結果が結構一番とか二番あたりは、子育て主体での経済的支援の充実とかいうのが、どうしても多い。例えば、30 ページとか、託児所とかそういうのがあるが、経済的支援。そのアンケートを受け取った結果もある程度踏まえた、例えば 40 ページの全ての子育て疲れに対する経済的負担の軽減を図るという項目で、第 1 期の計画に比べて、21 番・22 番・23 番を新しく追加している。そういうところにある程度配慮していくと考えてもいいか。</p>
事務局(課長)	<p>新しく追加になった施策等もちちらの方にはある。それから、これまでと引き続き保育料の負担軽減であったり、アンケートの方にも出ていたが、アンケートで学童保育の方で、時間の延長を考えて欲しいというのも、項目の方で数値が高く出ていたので、今は検討して進めている。</p> <p>あと1点、全く質問ではないが、新しく西和地域の病児保育ができ、いちごルームというのが、こちらの方でいま追加した部分がある。そちらの方が今現在、登録の募集をしている。年度更新というのもあり、今現在は、上牧町では3世帯6人の登録とはなっているが、こちらの方もどんどんこれから、登録者数を増やしていきたいと考えている。この年度更新というのが、登録者数が増えないのかなと考えているところもあるが、もう一度、4月に再度登録しないといけないというのがあり、4月から登録しようという方がいるので、そういうところは今、ぞうさんのおうちといちごルームというのがあるので、こちらの方も周知をして、利用していただけるように考えている。</p>

副委員長	その周知というのはどのような形で周知しているのか。
事務局（課長）	まず、転入等の際に、こういうのがございますということで、窓口の方でもしている。あと、広報やホームページ等にも掲載はしている。新しくいちごルームという部分に関しては、学童保育に行っておられる保護者の方に、パンフレットを渡したりや、保育所の方にもパンフレット等を渡して、こんなのあるよと分かってもらうのがまず最初だと思うので、そういう形で行なっている。
副委員長	なかなか周知というか保育園とか学童に行っている方は、そういう形で知れると思うが、子育てしながら、なかなかホームページを開いたりされないお母様や在宅の人たちへの周知という部分も、何かがあれば、幅広く知ってもらえるのでは。
事務局（課長）	広報等にも載せているが、子育て支援ガイドブックというのがあり、渡している。こちらの方をまた新しく改訂し、お子さんのいる家庭の方にまた新しい分を更新した分を配布しようと考えている。
委員	表の見方を教えてほしい。58と59ページに、確保の方策が出ていて、単位のところが「人回」、「人日」となっている。どう見たらいいか。
事務局	<p>ご質問のところ、58ページで、例えば、ということだと思うが、「人日」と書いている単位のことだと思う。こちらの方については、国の方が、例えば、地域・子ども・子育て・支援事業という13の事業についてのそれぞれの単位というのを、国が基本定めているという経緯がある。</p> <p>その中で今の「人日」については、一人の方が1回、1日使うと1人日という形でカウントするということになっている。上牧町様の場合、例えば、ショートステイ、トワイライトステイについては、町内でされておらず、町外の関連する施設に連携して実施されているということで、年間、基本確保の方策としては7人日と、つまりお一人の方が7回使う場合もあるし、一人ずつが1日ずつ使われる場合もある。そういうようなカウントの仕方、簡単に言えば、述べ人数とか述べ日数とかになる。延べ人数にしても、延べ日数にしても、少し適切な形にはならないのかということで、国としては人日という単位を使うことになっている。他にも人回という単位が出てきて、59ページの上の方、人回、地域子供子育て支援拠点事業、サロンぽけっと、おひさま広場、出張サロンぽけっとについても、一人の方が1回使えば、1人回という形で、一人の方が10回使うと、10人回、述べ10回ということである。</p>
住民福祉部長	これ今言っているように、口頭で答えているから、そういう人日がどういう意味であるか理解できると思う。ただこれを他の、ここ以外の方が人日とは何

事務局	<p>かと疑問に思うと思うので、ここに注釈とか入れることは可能か。</p> <p>部長からも委員からもご意見寄せられているので、例えば適切な箇所と言えば、56 ページに地域子ども子育て支援事業の一覧がついていて、ここの下に少し余白があるので、こちらの方で、例えばというのも含めて、分かる記載の手法があるので、そちらの方で対応したいと思う。</p>
委員	<p>40 ページの病児、病後保育のところ、数字で見るとわかりにくいですが、年単位で出ている。例えば、インフルエンザが流行った時や、普段はほとんど来られていないとか、現状はどういう感じになっているか。</p>
住民福祉部長	<p>ここに載せているのは、ぞうさんのおうちといちごルーム。いちごルームについてはまだ開設されたばかりなので、ぞうさんのおうちで説明すると、当初、9 市町村がひとつの部分になっている。それで年間、およそこれだけ利用されるであろうという数字を決めている。これが前々回、前年度は 1400 くらいの数字だった。これ、9 町村が使われる人数。</p> <p>その時に、今おっしゃっていただいた通り、爆発的にインフルエンザ等々が流行るだろうと示唆された場合は、緊急に集まる。その中で、受け入れ態勢を整えるために、もう一度確保の数量を見込み直す。それで、予算もそれに対して、つけていかなければならないので、そういう被害がある場合は、今、変な新型とか、子どもさんにはかかっておられないみたいなどころもあるかもしれませんが、そういう時の情報があれば、その当初に見込んだ数値をもう一度、担当者が集まり、これではちょっと足りない、もっと増やさなければならない、一回、去年か一昨年ですかね、インフルエンザが流行るであろうと示唆したときに一応集まって、可能利用率を検討し直した。実質蓋を開けてみると、そこまでいかなかったというのも現実。その都度、その都度、まず年間一度ごとにどのくらいの見込み量があるか、検討する。それから今何かを多発的な要因が発生した場合はもう一度、集団で集まり、見込み量を算定しなおす、そして、その対応をどのようにするかというの、その中で決める。</p> <p>ぞうさんのおうちに関しては、9 市町村集まって、いちごルームの場合、5 町が連携をとる。この段階においては、5 町のほうが連携会議をとり、その見込数量をもう一度洗い直す、その時洗い直した結果どのような受入体制を取らなければならないか、どういようにしていかなければならないかということをもう一度、その中で年度、年度、その時に応じて、検討して見込数量も見直し、ということになっている。</p>
委員長	<p>意見も出尽くしたようですので、これで第 2 期計画については了承とすることよろしいですか。良い方は挙手にてよろしく願いいたします。</p>

